

<Press Release>

報道各位

取扱注意
ラジオ・テレビ・インターネット・新聞
2月9日(月)午後1時 解禁



公益財団法人愛知県文化振興事業団

中部芸術文化記者クラブ
名古屋音楽クラブ
名古屋映画演劇記者クラブ 同時発表

2026年 2月 4日 (水)
愛知県芸術劇場
(公益財団法人愛知県文化振興事業団)

愛知県芸術劇場 自主事業ラインナップ 2026



平素より愛知県芸術劇場の活動につきまして、ご理解・ご支援賜りありがとうございます。

さて、見出しのとおりプレスリリースを送付いたします。

ご多忙中恐縮ですが、ご一読の上、ご取材等いただければ幸いです。

お問合せ

愛知県芸術劇場(公益財団法人愛知県文化振興事業団) 企画制作第二グループ (武石・小林)

〒461-8525 名古屋市東区東桜 1-13-2 Tel 052-955-5506 Fax 052-971-5541

メール: pr@aaf.or.jp ウェブサイト: <https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/event/index.html>



■ 唐津絵理愛知県芸術劇場芸術監督よりラインナップ 2026 に寄せて

愛知県芸術劇場の2026年度ラインナップでは、劇場をより開かれた存在として、多くの方が自然に集い、舞台芸術と出会う機会を拡張していくことを大切にしています。

「県民の広場」をひらく新規事業として、5月には「劇場ワンダーランド」を開催します。二日間にわたり、オペラハウスの大ホール、世界的にも評価の高い響きを誇るパイプオルガンを備えたコンサートホール、ブラックボックス型の小ホールを同時に開放し、コンサートやパフォーマンス、コンテンポラリーダンスの新作などを自由に巡る機会を創出します。舞台芸術に親しみを持つ機会の限られている方も含め、誰もが気軽に足を運び、劇場を「過ごす場」として体感できるこの劇場ワンダーランドは、本劇場が目指す「県民の広場」を象徴する取り組みです。

そうした開かれた場での体験の先に位置づけるのが、「世界への窓」としての海外招聘事業です。2026年度はローザス『Il Cimento dell'Armonia e dell'Invention』/和声と創意の試み、ホフェッシュ・シエクター振付『Theatre of Dreams』といった世界の最前線で生まれたダンス作品を紹介し、身体を通して新たな視点や価値観と出会う機会を届けます。

日常に近い体験から、世界とつながる表現へ、その連なりを大切にしていきたいと考えています。

唐津絵理
Eri Haratsu

2026年度 愛知県芸術劇場 自主事業ラインナップ

鑑賞公演・イベント

日程	事業名	会場	概要および特徴
4. 12(日)	芸術監督クロストーク 町田樹×唐津絵理	愛知芸術 文化センター アート スペースA	愛知県芸術劇場芸術監督の唐津絵理と多様なジャンルの専門家によるトークシリーズ。幅広い視点で開かれた雰囲気のため、舞台芸術初心者の方にも興味を持っていただくきっかけとなるイベントです。元フィギュアスケート日本代表で、現在はスポーツ科学研究者、國學院大學人間開発学部准教授の町田樹さんをお迎えします。
5. 2(土) 3(日・祝)	劇場ワンダーランド	大ホール・ コンサート ホール・ 小ホール等	パフォーマンスやマルシェ等を、遊園地のように回遊しながら舞台芸術の面白さを各ホールで体験できるイベント。大ホールでは、機構を活かしたパフォーマンス、コンサートホールでは、初心者向けのオルガンコンサート、さらに小ホールでは新作ダンスを上演します。各ホールには、愛知県芸術劇場ダンスアーティストが登場します。
6. 24(水)	『Il Cimento dell'Armonia e dell'Invention』 /和声と創意の試み アンヌ・テレサ・ドウ・ケースマイケル,ラド ワン・ムリジガ/ローザス,アトラファイブ	アマノ芸術 創造センター 名古屋	「ローザス」芸術監督のアンヌ・テレサ・ドウ・ケースマイケルと、新進気鋭の若手振付家ラドワン・ムリジガによる作品。ヴィヴァルディの名曲《四季》に触発され、ダンスとして再構築された本作は、音楽と振付の精緻な呼応に加え、気候変動や自然破壊を主題としています。40年以上にわたりコンテンポラリーダンス界を牽引してきた「ローザス」の約7年ぶりの愛知公演。
夏	赤ちゃん楽しむはじめての劇場	大リハー サル室	0歳～2歳の乳幼児と大人を対象にしたワークショップ。音や動きに触れながら、小さなお子さまと保護者が同じ空間で身体を動かし、表現する楽しさを共有することを目的としています。年齢や発達段階に応じて、無理なく参加できる内容です。初めての舞台体験としても安心してご参加いただけます。
7. 23(木) 24(金)	子どもと大人のための リラックスパフォーマンス 『やさしい革命』	小ホール ※県内ツアーあり	ベルギーの演劇カンパニー「カンパニー・デ・ミュタン」とサーカスカンパニー「サイド・ショー」が当劇場に初登場。演劇・ダンス・サーカスの要素の詰まったパフォーマンスを披露します。現実と空想の世界を旅する友人3人による旅物語を、パステルカラーのテントに囲まれた会場でお楽しみください。当劇場をはじめ、県内の市町村劇場でも上演します。
8. 13(木)	げきじょうたんけんツアー	大ホール	小学1年から4年生を対象にした普段は見ることのできない劇場の裏側を見学できるバックステージツアー。ジョニー隊長(劇場支配人)とジョニー子副隊長(劇場スタッフ)と一緒に、劇場の裏側を探る体験学習です。2,480席の大ホール版を昨年に続き開催します。
8. 20(木)	オルガン・トークコンサート	コンサート ホール	約2時間でお届けする音楽ファン向けのコンサート。フランク、デュリュフレ、メシアンなど、近現代のフランス音楽を中心としたプログラムに分かり易い解説を交えてお届けします。オルガン演奏および解説は、ヨーロッパをはじめ、国内外でリサイタルや作品創作で活躍するオルガニスト・作曲家の近藤岳です。
8. 25(火)	アントニオ・ナハロ舞踊団「ボレロ」	大ホール	舞踊家・振付家で、スペイン国立バレエ団の芸術監督としても活躍したアントニオ・ナハロによる作品が愛知に登場。今回の日本公演のためにクリエイションした世界初演となる『ボレロ』と、2015・18年のスペイン国立バレエ団日本公演でも披露し、反響を呼んだ『アレント』を同時上演します。
9. 5(土)	愛知4大オーケストラ・ フェスティバル2026	コンサート ホール	愛知室内オーケストラ、セントラル愛知交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団の愛知を拠点に活動する4団体が、当劇場コンサートホールに一堂に会するスペシャルコンサート。各音楽監督とともにチャイコフスキーの交響曲第1、4、5、6番を演奏します。

※各情報は、2026年2月4日現在の情報です。都合により変更する場合があります。
※そのほかの自主事業については当劇場ウェブサイトにてご紹介します。

2026年度 愛知県芸術劇場 自主事業ラインナップ

日程	事業名	会場	概要および特徴
9. 19(土) 20(日)	10周年記念凱旋公演 ダンス&ラップ『ありか』	小ホール	愛知県芸術劇場ダンスアーティストで元ザ・フォーサイス・カンパニーの島地保武とラッパーの環ROYによるライブパフォーマンス。国内をはじめ、フランス・香港でも賞賛を浴びた話題作が、8年ぶりに愛知に登場します。踊りと言葉の起源を辿り紡いだ物語をベースにした、即興による動き・音・声・リズムが特徴的な本作にご期待ください。
9. 28(月)	集まれ、未来のオルガニスト2026 上半期コース 修了試演会	コンサートホール	オルガニストを目指す若手のための個人レッスン講座「オルガニスト養成事業」受講生によるコンサート。オルガン演奏の基礎を学び、半年間にわたり練習に取り組んできた受講生の成果をお聴きください。
10. 16(金) 17(土)	ホフェッシュ・シクター・カンパニー 『Theatre of Dreams』	大ホール	ロンドンを拠点に活動し、パリ・オペラ座をはじめ、世界中のカンパニーから作品を委嘱されるダンサー・振付家・作曲家のホフェッシュ・シクターの代表作が愛知に初登場。12名のダンサーと音楽家が、恐れ・希望・欲望・無数の感情を解き放ちます。幻想と無意識の世界を探求する本作は、シクターの映画的な音楽の導びきで、観客を夢の劇場へと誘います。
10. 16(金) 17(土) 11. 21(土) 22(日) 12. 5(土) 6(日)	公募プログラム AICHI NEXT: Performing Arts Project	小ホール 愛知芸術文化センター フォーラム	2025年にスタートした新たな才能・人材を発掘し、舞台作品を上演するアーティスト支援型の公募プロジェクト。採択されたプログラムには、作品製作費などのサポートを行い、次世代のアーティストによる挑戦的な創作活動を後押しします。小ホールや愛知芸術文化センターフォーラム(オープンスペース)で、分野を横断したプログラムをお届けします。
10. 28(水)	【一般公演】 絵本×朗読×パイプオルガン 『終わらない夜』	コンサートホール	カナダのトリックアート画家が手がけた絵本をもとに、当劇場が創作したオルガンプログラム。絵本をスクリーンに投影しながら、本コンサートのために作曲されたオリジナルのオルガン曲の演奏と朗読によるパフォーマンスをお届けする1時間のコンサート。演奏は国内で広く活躍する勝山雅世、朗読は女優の藤井咲有里です。午前には、小・中・高校生の学校招待公演を開催します。
11. 21(土)	愛知県立芸術大学管弦楽団 第37回定期演奏会	コンサートホール	東海地方唯一の公立芸術大学オーケストラによる定期演奏会。指揮は、メルボルン交響楽団首席客演指揮者をはじめヨーロッパ各地のオーケストラで活躍し、現在は東京交響楽団桂冠指揮者を務めるユベール・スターンです。
12. 24(木) 25(金)	クリスマスはオルガンだ！2026	コンサートホール	華やかな冬の音楽と本格的なクラシック音楽を堪能いただくコンサート。幻想的な照明でクリスマスの雰囲気をお楽しみいただけます。りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 専属オルガニストの濱野芳純が他の楽器と共演します。奏者の手元や足元を大型スクリーンに投影する演出にもご注目ください。
2027 3. 21(日・祝)	NHK交響楽団演奏会	コンサートホール	2026年10月に創立100年の記念日を迎える日本最高峰のオーケストラによる演奏会。27年のベートーヴェン・イヤーにちなんで、N響が得意とするドイツプログラムをお届けします。ベートーヴェンの交響曲第7番やブラームスのヴァイオリン協奏曲等を、世界的指揮者のリッカルド・ミネーシの指揮でお楽しみください。

※各情報は、2026年2月4日現在の情報です。都合により変更する場合があります。
※そのほかの自主事業については当劇場ウェブサイトにてご紹介します。

2026年度 愛知県芸術劇場 自主事業ラインナップ

舞台芸術の裾野をより広げる

劇場と子ども7万人プロジェクト<小・中・高校生招待公演>

日程	事業名	会場	概要および特徴
10.28(水)	愛知県芸術劇場 舞台芸術鑑賞教室2026 絵本×朗読×パイプオルガン 『終わらない夜』	コンサート ホール	カナダのトリックアート画家が手がけた絵本をもとに、当劇場が創作したオルガンプログラム。絵本をスクリーンに投影しながら、本コンサートのために作曲されたオリジナルのオルガン曲の演奏と朗読によるパフォーマンスをお届けする1時間のコンサートです。演奏は国内で広く活躍する勝山雅世、朗読は女優の藤井咲有里です。本公演に、児童・生徒を学校単位で招待します。
通年	一般公演における 劇場と子ども7万人プロジェクト (各公演100名程度)	大ホール・ コンサート ホール・ 小ホール	8.20(木) オルガン・トークコンサート 9.19(土)・20(日) 10周年記念凱旋公演 ダンス&ラップ『ありか』 10.16(金)・17(土) ホフェッシュ・シエクター・カンパニー 『Theatre of Dreams』 10.28(水) 絵本×朗読×パイプオルガン『終わらない夜』 11.21(土) 愛知県立芸術大学管弦楽団 第37回定期演奏会 12.24(木)・25(金) クリスマスはオルガンだ！2026

<劇場と子ども7万人プロジェクト>

愛知県内には、一学年あたり約7万人の子どもたちがいます。子どもたちが一生に一度は劇場を訪れてくれることを目指し、2015年度から「劇場と子ども7万人プロジェクト」を市町村と連携して進めています。地域の将来を担う子どもたちを劇場に招待し、質の高い舞台芸術に触れてもらうことによって、子どもたちの豊かで健やかな心を育てることを目的としています。

芸術監督をはじめ当劇場ダンスアーティストが作品を創作して 国内外に発信するプロジェクト

日程	事業名	会場	概要および特徴
5. 2(土) 3(日・祝)	【再掲】 劇場ワンダーランド	大ホール・ コンサート ホール・ 小ホール等	パフォーマンスやマルシェ等を、遊園地のように回遊しながら舞台芸術の面白さを各ホールで体験できるイベント。大ホールでは、機構を活かしたパフォーマンス、コンサートホールでは、初心者向けのオルガンコンサート、さらに小ホールでは新作ダンスを上演します。各ホールには、愛知県芸術劇場ダンスアーティストが登場します。
5月	酒井はな×岡田利規 『ジゼルのあらすじ』	ユトレヒト (オランダ)	古典バレエの金字塔『ジゼル』を解体・再構築し、バレエの可能性を問いかけるダンス・パフォーマンス。YouTuberに扮した酒井が物語を語り、自身がこれまで演じてきた「ジゼル」への距離感や親密さを表現し、舞台とオンラインの交錯する構成が、観客を魅惑的な世界へと引き込みます。
2027 2月	酒井はな×岡田利規 『ジゼルのあらすじ』& 島地保武の新作	鳥取県	愛知県芸術劇場ダンスアーティストとして活動する酒井はな、島地保武の作品を上演。ダンス作品のハブ劇場として、日本と海外をつなげていくことを目指す当劇場ならではの魅力を発信します。

<Constellation(コンステレーション)~世界をつなげる愛知県芸術劇場ダンスプロジェクト~>

国籍や世代、文化的背景の違いを越えて人々をつなぐダンスの力に着目し、30年以上にわたりその魅力を発信してきた愛知県芸術劇場が、2024年度から取り組むプロジェクト「Constellation(星座)」。バレエ、コンテンポラリーダンス、ストリートなど多彩なジャンルで活躍するダンサーや振付家である「愛知県芸術劇場ダンスアーティスト」とともに、創造と交流の拠点となるプラットフォームを築いていきます。さらに、アーティストやクリエイティブスタッフのみならず、観客や地域社会もゆるやかにつながることで、創造・交流・発信の循環を生み出し、劇場が国際的なネットワークのハブとなる未来を目指します。星座のように、それぞれが響き合い、互いの輝きを高めてまいります。

愛知県芸術劇場ダンスアーティスト(酒井はな、島地保武、三東瑠璃、Null/岡田玲奈・黒田勇)

※各情報は、2026年2月4日現在の情報です。都合により変更する場合があります。
※そのほかの自主事業については当劇場ウェブサイトにてご紹介します。

2026年度 愛知県芸術劇場 自主事業ラインナップ

舞台芸術のアーティストとスタッフを育て次世代につなぐ 人材養成事業

日程	事業名	会場	概要および特徴
通 年	＜アーティスト人材養成プログラム＞ 第23回AAF戯曲賞 選考 第24回AAF戯曲賞 募集・選考	その他	劇作家の発掘・養成、愛知からの文化の創造・発信を目的に設立された上演を前提とした戯曲賞。言葉で個と場と社会をつむぐ・つなぐプログラムとして、演劇や戯曲がもつ力や可能性を拡大しつつ、地域課題や社会課題にアプローチしていきます。第23回は公開最終審査会を5月末に開催、第24回は秋頃に作品の募集を行う予定です。
通 年	＜アーティスト人材養成プログラム＞ オルガニスト養成事業 集まれ、未来のオルガニスト2026	コンサート ホール	オルガニストを目指す若手音楽家のための個人レッスン講座。オルガン演奏の基礎を学び、オルガニストへの夢に一步近づけます。講師は、愛知県芸術劇場オルガニストの都築由理江。講座修了時は、一般の方にお聴きいただける試演会も開催します。
—	＜アーティスト人材養成プログラム＞ 振付家・ダンサー養成事業	その他	愛知県芸術劇場ダンスアーティストや国内外の著名な講師による、バレエやコンテンポラリーダンスのレパートリークラスを開催。身体表現の最前線で求められる多様なスタイルへの適応力や表現力を磨く、実践的な学びの機会を提供します。
通 年	＜舞台芸術人材養成ラボ＞ 舞台芸術インターンシップ	その他	劇場・舞台芸術の仕事への就職を希望する大学生を対象にした1年間の長期インターンシップ。「舞台技術コース」と「企画制作コース」を設け、当劇場のスタッフが、基礎から実践までを指導します。
8.11(火・祝) ～ 13(木)	＜舞台芸術人材養成ラボ＞ 学生インターンシップ	その他	劇場・舞台芸術の仕事に関心のある高校生以上の学生を対象にした3日間の初心者インターンシップ。劇場や舞台芸術についてレクチャーを受けた後、イベントの準備や当日の運営業務を行います。
2027 1月	＜舞台芸術人材養成ラボ＞ 劇場職員セミナー	その他	全国の公立文化施設に勤める若手から中堅職員までを対象にした技能習熟プログラム。基調講演や実習、パネルディスカッション等を通して、職員のスキルアップを図ります。
2月	＜舞台芸術人材養成ラボ＞ 舞台芸術お仕事ガイダンス	その他	劇場・舞台芸術の仕事に関心のある高校生以上を対象にした半日の業界ガイダンス。地元のオーケストラや劇団、舞台技術会社やプロモーター等、舞台芸術の仕事に携わる講師らが、仕事の内容について、経験等を交えて紹介します。

※ —(ハイフン)は、時期未確定の情報です。
※各情報は、2026年2月4日現在の情報です。都合により変更する場合があります。
※そのほかの自主事業については当劇場ウェブサイトにてご紹介します。